

関西大学グリークラブ OB 会 EAST 合唱団【練習報告】(全 3 ページ) 記載: 辻本 (41 期)

【日時】2019 年 6 月 22 日 (土) 13:30~17:00

【場所】国立オリンピック記念青少年総合センター 36 : <https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

【参加】T1 : 仲村 T2 : 玉山、辻本 B1 : 大山、松崎 B2 : 土井、福家、阪田、反保 (敬称略 計 9 名)

【内容】

① GAMELAN (R.M.Shafer 作曲)

★発声用に冒頭~29 小節までを音とリズムを合わせました。尚、各段の 1 番上を B2、2 段目を B1、3 段目を T1、4 段目を T2 にうたっていただいています。

・ 1~7 小節 全パート C (dong) の音のみしか出てきませんが、ここが一番のポイントといっても過言ではありません。特に後で入ってくるパートが正確に先行のパートと同じもしくはオクターブで音程をとっているかでその後の流れが全く違ってきます。一番聴き耳を立てていただければと思います。

・ 10~15 小節 第 1 パート (B2) と第 3 パート (T1) がオクターブで音の追っかけあいをします。

CDFD(dong-deng-dung-deng)と流れていきますが、ここは互いに息が合わないと連続性が聞こえてきません。よく聴き合ってください。

・ 20~22 小節 第 2 パート (B1) と第 4 パート (T2) が上と同様で、各小節の 2—3 拍目で T2 先行で B ♭ → G(ding-dang)の後 B1 が続けて B ♭ → G → B ♭ (ding-dang-ding) と続きますので、結果的に『ding-dang-ding-dang-ding』と聞こえてきます。こうした箇所が他のパートにも聞こえてきますので、聞きあう癖をつけましょう。

・次回以降 30 小節から後ろにいきますが、ここからは、第 1 パートを T1、第 2 パートを B1、第 3 パートを T2、第 4 パートを B2 とします。宜しくお願いします。

② Limu Limu Lima (S.Soderberg 編曲)

★全体を通した後に、細部のハーモニーチェックおよび歌い方を統一していきました。

・頻繁に出てくる『L』の子音は有声子音ですので、上の歯の裏に舌先をつけて響かせてください。

・『Lima』や『Lina』の ma や na は、子音は欲しいですが、a の母音に到達するまで時間がバラついて聞こえます。極端に言う『リームア』とか『リーヌア』みたいに聞こえてきますので、注意してください。

・小節の終わりの拍 (4 拍子なら 4 拍目、2 拍子なら 2 拍目の裏など) が短くなる傾向にあります。これはテンポが走る元になりますので、しっかりとリズムとテンポを感じて歌いましょう。特に B2 の 30 小節からの 2 分の 2 拍子や 34 小節からの 8 分の 3 拍子の各小節に書かれている 4 分音符や 8 分音符は重要な音ですので、慌てないようにしてください。

・ 76 小節立ち上がりを少々大きくなってまかまいませんので、はっきりとうたいはじめてください

・ 76 小節~ Over の v の子音を出して欲しいのと、-er が『エル』に聞こえてすぐカタカナ読みになっています。

・ 82~83 小節にかけては、B1 と B2 # がオクターブですが半音でぶつかりまるので、よく聞き合いましょう。

③ わが抒情詩 (草野新平作詩 千原英喜作曲)

★最初に全体を通したあと、細部の確認をしました。

・ 1 小節目 『くーらあーい』の『あ』は、『ら』の『A』母音を伸ばしながら、口の形を変えずに言い直すイメージで、『くーらーい』にしまわれないようにしましょう。また練習時に申し上げます。

・17小節前の二重線は、段落の変更を表します。この作品は20編くらいある詩の中から作曲者が5編を選んで集めています。この二重線の中に時間の流れがあり、場面転換を表していると思われます。例えば8小節の『どこまで続く』と17小節の『どこまで続く』は言葉は同じでも後者の方が少し時間が経っている、トンネルで言うと入り口から果てしなく先が見えない状況と、トンネルを進んできたけどやはり先が暗い状況が変わっていない…みたいな違いです。この二重線を境にダイナミクスが1段階ずつ大きくなっていきます。ここは音量もそうですが、それと同時にリズム感が少し出てくるよう、あくまでレガートを保ちながらも少しリズムを意識してみてください。

・ポイントなる和音がいくつかあります。楽譜にチェックを入れておいてください。

11小節2拍目の『C』、12小節頭の『Am』、16小節2拍目下3パートの『F』、17小節頭の『G』、32小節頭の『G』、35小節頭の『E』、40小節頭の『C』、48小節1拍目『D』、50小節頭の『G』、64小節頭の『G』、65小節頭『Am』、65小節2拍目『C』、72小節頭の『C』、77小節頭の『Dm』、82小節『E』、96小節1拍目『E』、100小節頭『E』、102小節1拍目『A』あたりが、セブンスやナインスを多用する中でシンプルな和音が一瞬出てくる大事なところですが、しかし、従来の男声合唱と異なり、第3音にB2を根音より低い音で出したり、音がかなり密集しているぶんが多く、わかりにくくなっています。ベース系はテナーの3番、4番みたいな意識も持っておいてください。

・78小節 リテヌートはあくまで『いたむのだ』のみですので、そこまで、またそれ以降は in tempo です。

・100～101小節 『まっくら』についているテヌートはしっかりといっぱいまで伸ばしてください。

④ 夜もすがら（千原英喜 作曲 鴨 長明 作詩）

★久し振りにになりましたので、改めて全体を通して、歌い方の確認をしました。

・他の歌と同様、特に8分音符が続く部分（『まきのは』など）で、テンポが走る傾向にあります。体の中でしっかり『1と2と』というテンポを刻んでおいてください。

【次回練習日】2019年06月29日（土）13:30～17:00 オリセン12

国立オリンピック記念青少年総合センターアクセス：<https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

【練習予定】

① GAMELAN：30～43小節（7ページ真ん中）までパートは30小節以降上の通り変更になります。

② Limu Limu Lima：58～最後まで歌い方の確認を行います

③ わが抒情詩：1番の立ち上がりのテンポ感の統一、および3番（49～82小節）の部分を重点的にダイナミクスや4パートの縦線の精度を高めていきます。

④ 雨ニモマケズ：練習番号12～16（109～159小節）までを音取りと歌詞つけを行います。

【楽譜】下記のもの全て用意だけお願いします。

<OB 法関 関大単独ステージ 千原英喜作品集>

① 夜もすがら（千原英喜 作曲 鴨 長明 作詩）

② わが抒情詩（千原英喜 作曲 草野心平 作詩）

③ みやこわすれ（千原英喜 作曲 野呂 昶 作詩）

④ 雨ニモマケズ（千原英喜 作曲 宮澤賢治 作詩）

<東京都合唱祭演奏予定曲>

⑤ Limu Limu Lima（S.Soderberg 編曲）

⑥ わが抒情詩（千原英喜 作曲 草野心平 作詩）

<発声練習用>

㊦ GAMELAN(R.M.Schafer 作曲)

【上記以後の練習日程予定】

国立オリンピック記念青少年総合センターアクセス：<https://nyc.niye.go.jp/category/access/>

神田さくら館アクセス：<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/022.html>

関大東京センターアクセス：<https://www.kansai-u.ac.jp/tokyo/map.html>

昌平童夢館アクセス：<https://www.city.chiyoda.lg.jp/shisetsu/annai/020.html>

綱島地区センターアクセス：<http://www.kouhoku-ksk.or.jp/tsunashima/>

2019年06月29日(土) 13:30~17:00 オリセン12

2019年07月03日(水) 18:30~20:30 関大東京センター

2019年07月06日(土) 09:30~11:00 関大東京センター (東京都合唱祭前練習)

12:05 新宿文化センター集合

14:06 出演(Fグループ5番目)

17:00 総会(がんこ新宿山野愛子邸)

2019年07月20日(土) 13:30~17:00 オリセン12

2019年07月24日(水) 18:30~20:30 神田さくら館

2019年07月27日(土) 18:00~20:30 未定

2019年08月03日(土) 13:30~17:00 未定(松原先輩練習)

以上です。